RoboStir™

～ 取扱説明書 ～

この度はロボステアをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を必ず最後までお読みください。その後も、ご使用になる方がいつでも確認できるよう、分かりやすい場所に保管してください。

フライパンや鍋を火にかけてソースなどを作っている時、常に混ぜていないとすぐに鍋底に焦げついてしまいます。ロボステアは、そんな面倒な仕事を代わりにやってくれます。

スイッチを入れるとステンレス製の足とシリコン製のヘラがフライパンの中を回転し、混ぜてくれますから、鍋底に焦げ付くことなく仕上がります。

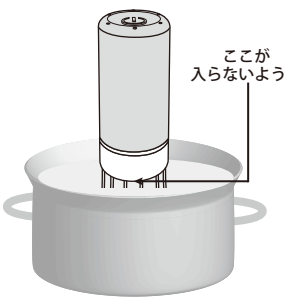
【重要】
・モーターユニット部分は、防水ではございませんので、洗ったり、水の中に入れたりしないでください。また、水分・油分等がモーターユニット内部に入らないようご注意ください。
・モーターユニット部分は、防水ではございませんので、使用中にフライパンまたは鍋の中のものが、足の部分より上に来ないよう（ベース部分にかかることの無いように）注意してください。 ベースはモーターユニットに接続されておりますので、故障の原因となります。
・先端のヘラ部分はシリコン製で、耐熱温度は250℃までです。
・ロボステアは、主にソースやスープなどの液状の物を熱しているときに、焦げ付かせないようゆっくり混ぜる目的で作られています。泡立て器としての使用や生地を練る作業など、より強い力が必要な場合は使用できませんのでご注意ください。
・フライパンまたは鍋の中身が、多量の粘度の強い液体である場合や、中身の多くを固形物・具などが占めている場合は、動きが止まったり回転速度が遅くなったりすることがございます。
・オーブンや電子レンジの中に入れて使用しないでください。

《使用上の注意》

- ロボステアは、スイッチが切れている状態であることをご確認のうえ、フライパンまたは鍋に入れてからスイッチを入れて使用を開始してください。

  ロボステアを使用後は、スイッチを切り、フライパンまたは鍋の中で完全に止まったことをご確認のうえ、取り出してください。
- スイッチを切った後は、フライパンや鍋の中に放置せず、速やかに取り出してください。
- フライパンや鍋の中で調理中のものは大変熱くなっております。
  跳ね返ったり、飛び散ったりする恐れがございますので、十分ご注意ください。
- 濡れた手でモーターユニット部分や電池ボックスを触ったり、電池の取り付け・交換等をしないでください。

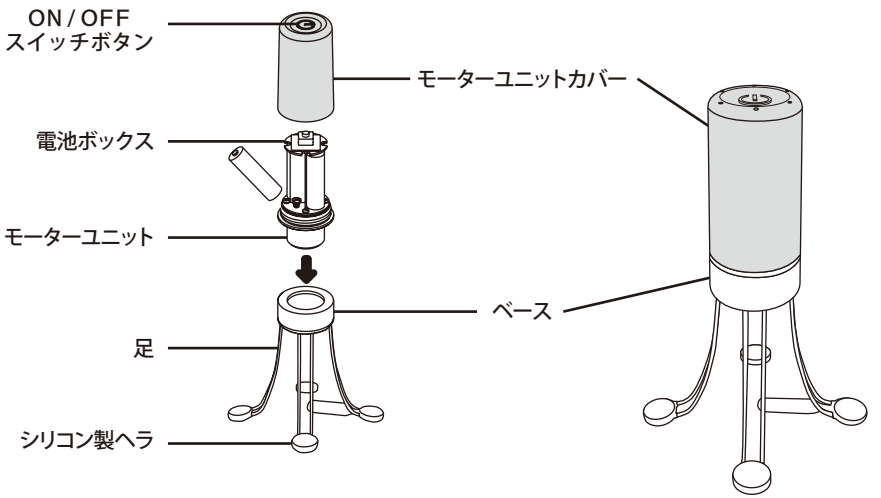
- 使用時以外はスイッチを入れないでください。
- 部品、部位に関わらず、火を直接当てないでください。
- 使用中はそばを離れないでください。また、なるべく目を離さないようにしてください。
- 目的以外に使用しないでください。
- おもちゃではございませんので、お子さま、乳幼児には使用させないでください。また、お子さま、乳幼児の手の届かない安全な場所に保管してください。
- 回転中は、回転している部分に手や顔などを近づけたり、触ったりしないでください。
- モーターユニット部分は、防水ではございませんので、使用中にフライパンまたは鍋の中のものが、足の部分より上に来ないよう（ベース部分にかかることの無いように）注意してください。　※ **右記図参照**



- フライパンや鍋は、底が平らな物をご使用ください。
- 先端のヘラ部分はシリコン製で、耐熱温度は250℃までです。これ以上の温度は避けてください。特にフライパンの底、鍋肌など、熱くなる部分にはご注意ください。
- ロボステアが、使用中に突然動かなくなった場合は、速やかにスイッチを切った後、取り出してください。
- 使用時以外は必ずスイッチを切り、電池を取り出して保管してください。
- 電池はアルカリ電池の新品をご使用ください。電池が弱いと回転が弱くなり、十分な働きができなくなる可能性がございます。
- 分解・改造をしないでください。
- 故障・破損・異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 使用後は速やかに洗浄・お手入れをし、適切に保管してください。

《各部の名称》

※【足】と【シリコン製ヘラ】は、ベースと一体型になっています。
※ ベースはモーターユニットより取り外しが可能です。

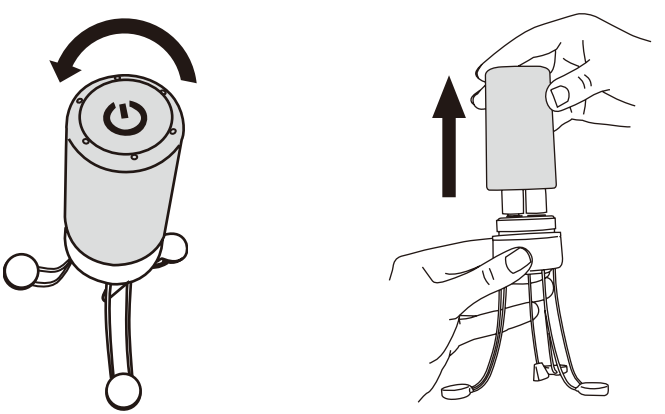


《ロボステアを使う準備をする》

※ 食品に触れる部品は、必ず洗ってからご使用ください。

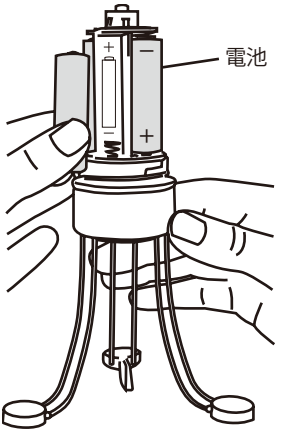
STEP1

● モーターユニットカバーを、時計と反対方向（左回り）に回して開け、持ち上げてカバーを取ります。



STEP2

- 右の図のように電池を入れます。電池の＋（プラス）－（マイナス）の向きを間違わないようにご注意ください。
（電池は、アルカリ電池の単３型４本が必要です。）
- モーターユニットカバーを、元通りに電池ボックスへかぶせ、時計回り（右回り）に回してカバーを固定します。
（固定されますと、それ以上回せなくなります）
尚、回すときに少し固く感じることがございますが、これはカバーを完全に固定するためであり、不良・異常などではございません。



※ モーターユニットカバーが固定されますと、モーターユニットは密閉された状態となり、カバーを上方向へ引っ張っただけでは外れなくなります。内部のモーターと電池を水分から守り、故障を防ぐため、必ずモーターユニットが密閉されている事をご確認のうえ、使用してください。

《ロボステアを使う》

STEP1

- 使用前に、モーターユニットカバーとベースがきちんと固定されているかどうかをご確認ください。
- ロボステアの能力を最大限発揮させるには、ご使用になるフライパン・鍋は、表面に樹脂加工など焦げ付き防止のコーティングが施されているフライパンが適しています。
- ロボステアは、主にソースやスープなどの液状の物を熱しているときに、焦げ付かせないようゆっくり混ぜる目的で作られています。泡立て器としての使用や、生地を練る作業など、より強い力が必要 な場合は使用できませんのでご注意ください。

【 重要 】

・ロボステアは、スイッチが切れている状態であることを確認のうえ、フライパンまたは鍋に入れてからスイッチを入れて使用を開始してください。

STEP2

● ロボステアの【足・ヘラ】の部分をフライパンもしくは鍋の中に入れ、スイッチボタン ⏻ を押しますと、回転が始まります。

※ ご使用の際は、中身の量に注意してください。必ず、最少でもシリコンの足の部分を完全に覆い、最大でも足の高さを超えないように（内容物がベースの部分に触れないように）してください。ベースはモーターユニットに接続されていますので、内容物がベースの部分に触れますと、故障の原因となります。

※ モーターユニット、スイッチボタンは濡れた手で触らないでください。

● フライパンや鍋の中で調理中のものは大変熱くなっております。使用中に跳ね返ったり、飛び散ったりする恐れがございますので、火傷には十分ご注意ください。特に浅いフライパンを使っていたり、回転速度を速く設定していたりする場合は十分ご注意ください。

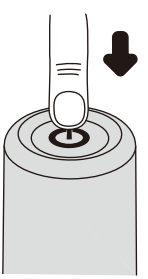
【重要】

・モーターユニット部分は、防水ではございませんので、洗ったり、水の中に入れたりしないでください。また、水分・油分等がモーターユニット内部に入らないようご注意ください。

STEP3

● ロボステアでは回転速度が３段階に設定されており、ON / OFFスイッチボタンでコントロールする事ができます。

スイッチボタンを押す回数	
1回	ゆっくり
2回	ふつう
3回	速い
4回	スイッチOFF



●浅いフライパンを使った調理や、さらさらした液体のものを調理するときほどゆっくりした回転速度で、深めの鍋を使った調理や、少々粘度のある液体のものを調理するときほど、速い回転速度に設定するのがおすすめです。
※目安ですので、例外はございます。

【重要】

・ロボステアを使用後は、スイッチを切り、フライパンまたは鍋の中で完全に止まったことをご確認のうえ、取り出してください。

《ワンポイントアドバイス》

●フライパンまたは鍋の中身が、多量の粘度の強い液体である場合や、中身の多くを固形物・具などが占めている場合は、回転速度が遅くなったり、動きが止まったりすることがございます。

⇒固形物や具を一旦取り除くか、モーターユニットの上部をつまんで、始めだけ手動で回転を与えますと、そのまま動き出すケースがございます。

《お手入れ方法》

●【モーターユニット】と【ベース】は取り外す事ができます。モーター内蔵ユニット部分は、防水ではございませんので、絶対に丸洗いしたり、水の中に入れたりしないでください。

STEP1

●ベース以下（ベース・足・ヘラ）の部分を取り外し、せっけんまたは中性洗剤と、水またはぬるま湯で優しく汚れを落とします。

STEP2

●モーターユニットが汚れた際は、内側・外側ともに、水またはぬるま湯で湿らせた布などで優しく汚れを拭き取ってください。

STEP3

●全ての部品を完全に乾かし、安全な場所に保管してください。

《仕様》

【材質】

モーターユニット内部・ベース：ポリプロピレン
モーターユニットカバー：TPE（サントプレーン / 熱可塑性エラストマー）
足：ステンレススチール
ヘラ：シリコン樹脂

【動力】

単三電池（アルカリ電池など） 4本

【製造国】

中国

株式会社 e-chance
〒140-0013 東京都品川区南大井 3-24-13

Copyright ©2011 e-chance. All Rights Reserved